



# 護国

## 御祭神数

本年四月九日の霊璽奉安祭に御鎮祭  
 申し上げた御祭神は一柱。総御祭神柱数  
 は、四万九千七百二十三柱となります。

## 建國記念日祭挨拶

宮司 小川 純 生

皆様こんにちは。

本日の建國記念日祭に際し、このように多くの皆様のご参拝を頂き洵に有難う御座います。

日頃より英霊の奉慰顕彰・奉賛に格別のご高配を賜り、重ねて御礼申し上げます。

本年皇紀二千六百七十二年を目出度く迎えました。

この悠久の歴史を誇るご皇室の弥栄と国家の繁栄を祈念申し上げます。

さて、昨年は貞観の大震災以来の一千年に一度と言われる三月十一日発生した、東日本大震災により多くの生命と財産が奪われました。

それから約一年を迎えようとしている今日、被災地の皆様は復旧復興に対する政府の対応も後手後手に回り、今だに仮設住宅、また、県外で職もなく不自由な生活を多くの被災者が強いられています。

しかし、今尚政府より明確な復興の道も示されておられません。

このようにかつてない自然災害、また、政治・経済・社会も混乱の年でありました。昨年につき本年も、普天間基地移設問題、尖閣列島問題に対する政府の取り組み、独裁政権下での秘密警察に匹敵する捜査令状なしで取調べが可能になる、人権侵害救済法案、また外国人地方参政権、女系天皇の道を開く女性宮家の創設に伴う皇室典範の改正等々、日本の国体を揺るがす危険な法案が今国会に提出されようとしています。

本日は、「女性宮家の創設」の件に絞って、お話をさせて頂きたいと思っております。

我が国の皇統は、世界で比類なき神話に続く神武天皇以来「万世一系」で百二十五代の天皇を戴き、男系天皇のみを擁立し父親をたどると必ず神武天皇にたどり着きます。

これまで八人十代の女性天皇は総て適任の

男系が成長するまでの中継ぎであって、男系でない配偶者の子孫が天皇になったことは一度もありません。

皆様ご承知の通り民主党政権は、宮中儀礼に際し、皇室に対し非礼で不遜極まりない態度言動目に余る者がありました。

その政党が、今俄かに今後の皇位継承の安定のためには、女性宮家の創設が必要であると、いかにも最もらしい提唱ではありますが、女性宮家を創設し女性天皇が男系皇族以外と結婚し、その配偶者の子孫が天皇になった途端に女系になり、天皇は天皇で無くなり神話から続く皇統継承の終わりを意味します。

「万世一系」を平成の世で断絶することであり、わが国の歴史に取り返しので付かない大きな汚点を永遠に残す事と成ります。

そもそも、敗戦による占領政策によって、十一宮家の皇籍離脱を余儀なくされたことが元凶で、今日の皇統継承の危機を招いた大きな要因であり皇籍復帰を最優先すべきであります。

伝統を考える上で、歴史をひも解くまでも無く、その時代の単なる潮流に過ぎない世論、また憲法を持ち出し論ずるのは、皇室とは憲法の外にあり、皇族には憲法で保障された選挙権も、職業選択の自由もありません。

伝統とは時代を超越したものであり、一時代の人間が皇統の断絶につながるような決定を下すことは傲岸不遜であり、そのような権

利は断じてありません。

この様な日本の国体を壊すような先に述べました各法案を、同じ理念を持つ友好団体と連携を強め法案阻止に向けた運動を展開することこそ、今私達に課せられた喫緊の課題ではないかと思えます。

本日ご参拝賜りました皆様方にも、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます本日のご挨拶に代えさせていただきます。

ご静聴どうも有難うございました。

次の時代を担う人材をどのように育てればよいか。参禅を常とし、心身の鍛練のため断食もされる中山紘治郎氏に骨太な教育論を語ってもらった。

崇敬奉賛会会長 中山 紘治郎



## 『人を育てる』（私の教育論）

国家社会を担う器量の大きな人物は、徳育と実践から育つ

—人口減少社会を迎え「人を育てる」ことの重要性が指摘されていますが。—

《徳性に優れた人づくり》

中山…「それゆけどんどん」の上昇志向の時代はとくに終わっているのに、戦後の高度経済成長がもたらした精神的な荒廃への反省が十分ではありません。今こそ私たちは人を育てることに力と資源を注ぐべきです。これからの社会は、知識や技術が優れているだけでは通用しません。教育勅語には日本人が心をついに誇らしく美しい特性をなしてきた、と銘記しておりますが、教育勅語が諭す日本人の優れた精神性を見直し、これからの人間教育に生かしていくべきです。家庭と地域社会が躰を基本とした「恥を知る」という伝統的な礼節を幼児期からしっかり教えることも大切です。

—具体的な取り組みは何でしょうか。—

《知行合一の人格形成》

中山…徳性は知識ではありません。実践してこそ初めて身に付くものです。当行では全行員による朝の「あいさつ運動」、水曜日早朝の「周辺地域での清掃活動」、さらに毎朝始業時に「論語」と「孫子」の読書会をやっております。部署ごとに少人数の輪番制で、担

当者が素読と解釈を行い、人間として社会人として、またビジネスマンとしての在り方や生き方を相互に学びあっております。お客様が銀行を選択する基準は何か。それは私ども一人一人の人格・能力・情熱の水準です。これらは、そのまま当行への評価になります。

—ユニークな社会的取り組みをしてもらえますが。—

《殻を破る》

中山…きっかけとなったのは、二〇〇六年夏のモンゴル国際ラリー四千キロに当行の男性二人と女性一人がアシスタントで参戦し、営業用バイクで見事に完走するという壮挙からでした。若い行員たちの挑戦が始まりました。女性行員が提案し、担当もしているasitaカードなどの新商品開発、若手行員の異業種・外部機関への積極的な派遣、感性価値創造推進室による経営相談・ビジネスマッチング等々、数多くあります。成功は十に一つか二つですが、失敗は必ず成功を導くという思いをみんなが共有できていることが、当行の発展を支えております。

—動物愛護運動をされているようですが。—

《共に生きる社会を》

中山…愛媛県動物愛護センターを訪れた女性行員が翌朝、行内で悲痛な声をあげました。二日後に殺処分される生後三カ月の子犬を救いたい！。彼女の思いを受け止めた私たちは、さっそく子犬を引き取って飼うことに



し、県と動物愛護推進協定を結びました。生けとし生けるもの、みんな同じいのちです。当行は人と動物が共に生きる社会を目指し、



啓発活動を続けることにしました。幸い、引き取った二頭の子犬は当行本店の犬小屋で健やかに育ち、ご近所の皆様にもかわいがられています。子犬に会いに来られる皆様の笑顔を見えると、すがすがしい気持ちになります。ぱいにわきあがってきます。



—これから、どういう人材が必要になりますか。—

《国家意識をもち、活力と高い志のある人》

中山…「坂の上の雲」に描かれた明治の青春群像、すなわち活力あふれ、高い志を抱き、「公の論理」をよく理解し、つねに国家意識

をしつかり堅持している若者が求められています。モノの豊かさの中で小さく自足する若者が多くなりましたから、ちょっと心配です。そこで私たち年長者は、ふるさと愛媛から日本の政治や財界を担う若いリーダーが育ってゆくことを願い、最初に「三余会」、続いて「三樹会」という若手経営者の勉強会を立ち上げました。師匠は漢字に精通している今井琉璃男名誉顧問です。四書五経を学び、座禅、茶道、小唄などを通して「人間学の修得」を行って行きます。まさに知的な理解と実習です。「学びて時にこれを習う、亦た説はしからずや」の心意気です。

(産経新聞社より抜粋)

愛媛縣護國神社崇敬奉賛会

会長 愛媛銀行頭取 中山 紘治郎

川柳

「松山の春・夏・秋・冬」

四季 (子規) 愛す」

「萬翠荘 久松公のサプライズ」

(解説)

「松山はどんな季節に訪れてもみずみずしく、さわやかな気分になります。萬翠荘も相変わらず威風堂々！こんな素敵な建物を九十年前に建てた久松伯爵に脱帽です。」

(作者紹介)

三隅 説夫 (みすみ せつお)



昭和15年12月4日

昭和38年3月

4月

昭和54年3月

昭和59年4月

平成2年4月

平成8年7月

平成13年4月

平成15年3月

4月

平成16年9月

平成17年6月28日

和歌山県新宮市生まれ

立教大学経済学部卒業

安田生命保険相互会社入社

高知支社長

企画部広報室長

広報部長

取締役広報部長

(株)ジャパン・コンファーム

取締役社長

退任

広報アドバイザー(フリー)

NPO 広報駆け込み寺 代表

特定非営利活動法人

広報駆け込み寺 代表

(法人格認証に伴い)

○平成13年度

○平成8年度

○平成16年度

○平成17年度

○平成16年度

○平成17年度

経団連経済広報センター  
第17回企業広報賞受賞

日本ビジュアル協会理事

日本ビジュアル協会理事

日本ビジュアル協会理事

日本ビジュアル協会理事

愛媛縣護國神社崇敬奉賛会趣意書

愛媛縣護國神社は、明治三十二年の御創建以来、愛媛県ご出身の国に殉じられた英霊の奉慰顕彰に勤め、健全な国民精神の再興と日本の悠久の繁栄と世界の恒久平和を日々祈念し、広く県民の崇敬を受けてまいりました。

しかし、戦後六十余年経過した今日、ご遺族・戦友会等の高齢化や、核家族化等による生活様式の変化が、家庭祭祀・伝統文化継承の断絶を招き、日本人の精神文化の急激な衰退により危機に瀕しています。

この現状を鑑み、国のため尊い命を捧げられた英霊のご遺徳「みこころ」を後世に伝え、感謝と報恩の誠を尽くすべく、ここに愛媛縣護國神社崇敬奉賛会を設立することとなりました。

つきましては、ご遺族・戦友会・友好団体の皆様はもとより、崇敬者各位、県内の政界・財界の皆様から広くご理解ご賛同を賜り、是非とも本会にご入会下さいますようお願い申し上げます。

愛媛縣護國神社崇敬奉賛会

会長 愛媛銀行頭取 中山紘治郎

名誉理事 護國神社宮司 小川 純生

### 愛媛縣護國神社崇敬奉賛会特典

各特典	正会員	賛助会員	特別会員	法人会員	備考
会費(年額)	2,000円以上	5,000円以上	10,000円以上	100,000円以上	
会員対象	個人	個人・団体	個人・団体	団体	
社報の送付	○	○	○	○	年2回
神札の授与	紙札	木札	木札	木札	
主祭事の案内	○	○	○	○	春秋大祭・終戦記念日祭等
玉串拝礼	○	○	○	○	拝殿での玉串拝礼

#### 平成二十三年度 第五十八回 新穀献納祭

愛媛県郷友会主催の平成二十三年度新穀献納祭が、平成二十四年一月十一日午前十一時より、愛媛縣護國神社に於いて晴天にも恵まれ会員四十余名の参列のもと執り行われた。祭典終了後斎館に於て、経過報告、直会が行われた。会長は次のように祭文を奏上した。

#### 祭文

本日、愛媛縣護國神社の大前において、ご来賓及び郷友会員多数ご参列のもと第五十八回新穀献納慰霊祭が、厳かに執り行われるにあたり郷友会を代表して謹んで祭文を奏上いたします。

この献穀運動は、幾多の事変、特に大東亜戦争において、戦禍に倒れ、あるいは、遠い異郷の地に亡くなられた郷土のご英霊の皆様方に収獲された新米を献じることから始まりました。

この祭は日本郷友連盟の発足三年前の昭和二十九年に開始されました。

今日の豊かな生活を享受できるのは尊い英霊皆様方の犠牲の上であり、感謝の誠を捧げる慰霊顕彰の伝統行事として定着されています。

今後永久不滅の愛のある県の誇れる伝統行事として継続実施する決意を新にしております。

しかし戦後六十七年を迎え、会員の高齢化による活動の衰退、減少が著しく、戦争を知らない世代六十五才以下の国民が八割を占めています。

平和の尊さと戦争の悲惨さを体得している私達は、先輩として語り謎ぐべき重要な継承結節の時節であり、軍歴がなくとも誰でもが入会できる郷友会であること、日本郷友連盟の理念、目的についてはご承知のごとく世界に誇れる日本国の再生を目指し、

#### 三つの柱

- 一、自分の国は自分で守るという国防意識の普及
- 二、英霊・殉職自衛官の慰霊顕彰
- 三、光栄ある歴史及び伝統文化を継承するの三点の具現実行を通じて組織の活性維持に努めて参ります。

又靖國神社に代わる、新慰霊施設の建設の動きにも断固反対の立場を貫徹しながら、今後とも、我々一四七万県民のやさしさとパワーを結集し、中村愛媛県知事のもと豊かで住みやすい郷土造りに専念努力する所存であります。

又自衛隊に関しては、最近の近隣諸国の動静は予断許しがたき不穏な行動が多く憂慮される中、益々のご奮闘を期待すると共に、我々

は限りなく最大限の支援を続けて参ります。最後になりましたが、在天のご英霊、どうか御遺族の皆様をはじめ県民全てにご加護を賜り、安らかにお鎮まり下さいますよう祈念し祭文と致します。

平成二十四年一月十一日

愛媛県郷友会理事長 永井之保

『戦友団体等による慰霊祭』

平成二十三年

十月 三十日 愛媛偕行石鉄会 戦没者戦争裁判殉国者

十二月 十一日 愛媛零戦塔乗員会

『遺族会等による慰霊祭』

平成二十三年

十月 十二日 今治市関前支部遺族会

十月 十九日 西予市野村町貝吹

十一月 二十五日 愛南町遺族会城辺支部

平成二十四年

三月 十三日 今治市上浦町

三月 十四日 大洲市肱川町

三月 十七日 西条市小松地区

三月 十七日 西予市城川支部

三月 十七日 西予市宇和支部

三月 二十三日 西予市遺族会三瓶支部

〔奉納者並びに寄贈圖書〕

一、国会原発事故調査委員会

「立法からの挑戦状」

松山市三番町 塩崎 恭久様

一、天照大神のお怒りについて

不滅の法

松山市枝松 三宅 正信様

一、C D

「追想ダンチョネ」

八幡浜市松本町 宮川 和扇様

一、鎮魂

横須賀市東逸見町 千葉 哲夫様

一、新・実例に学ぶ政教分離

東京都渋谷区 政教関係を正す会様

一、西條史談 第八四号

西条市喜多川 西原 俊基様

一、竹葉先生と双葉山

松山市西石井 水地 禎子様

一、御創建百三十年記念事業誌

広島市中区 広島護國神社様

一、特攻魂のまにまに

東京都文京区 展 転 社様

〈永代祭祀料基金奉納者御芳名〉

平成二十三年十一月

一、老万円也 松山市湊町 坂和 武重様

平成二十四年 二月

一、式万円也 西条市小松町 越智 敏雄様

平成二十三年(十月)秋季慰霊大祭奉仕者 (敬称略)

遺族会代表献供奉仕者

女性 松山市由良町 中矢 幸子

遺児 松山市古三津 田中 豊秋

献茶奠奉仕者(茶道裏千家淡交会松山支部)

竹松宗友社中 松山市笹木 清水 由紀子

田中宗穂社中 松山市古川南 稻垣 秀美

献花奉仕者(愛媛県華道会)

聴 春 流 松山市一番町 川野 明日香

聴 春 流 松山市二番町 平岡 萌

敬神婦人会献供奉仕者(愛媛縣護國神社敬神婦人会)

喜多郡敬神婦人会 喜多郡内子町 久保 禮子

喜多郡敬神婦人会 喜多郡内子町 山本 和子

献吟奉仕者

九日(靈園奉安祭・宵宮祭) 愛媛県吟詠剣詩舞総連盟 湊 江征

愛媛県吟詠剣詩舞総連盟 日野 鳳昇

愛媛県吟詠剣詩舞総連盟 久保 江現

十日(大祭)

愛媛県吟詠剣詩舞総連盟 三浦 紫祥

愛媛県吟詠剣詩舞総連盟 高橋 紫蝶

愛媛県吟詠剣詩舞総連盟 湊 江苑

尺八献奏者

九日・十日 愛媛県吟詠剣詩舞総連盟 横野 嵐得山

献誦奉仕者

九日(靈園奉安祭・宵宮祭) 「忠霊」

村井安夫他愛媛縣護國神社献誦会會員有志

〈平成二十四年 新春団体祈願者芳名〉

愛媛銀行	松山市勝山町	一宮工務店松山支店	松山市松前町	応用地質(四国支社)	松山市山越
大森商機(株)	松山市空港通	NBC西日本アウトソーシングセンター	松山市福音寺町	アステラス製薬(松山第一営業所)	松山市一番町
えひめ寝台	松山市平田町	愛媛県師友会ひの会	松山市衣山	特別養護老人ホーム久谷社	松山市恵原町
大新土木(四国営業所)	松山市築山町	帝人化成(株)松山工場	松山市北吉田町	健全な男女共同参画社会をめざす会	松山市西石井
商工組合中央金庫松山支店	松山市一番町	東レファインケミカル(株)松山工場	松山市大可賀	第一三共(愛媛営業所)	松山市勝山町
極東電設工業(株)	松山市今在家町	四国電力(株)松山支店総務部	松山市湊町	(株)広島銀行松山支店	松山市南堀端町
(株)四国消防	松山市朝生田	愛媛県警察本部警備部	松山市南堀端町	キュービックグループ	松山市萱町
四国電力(株)松山支店	松山市湊町	(株)伊予銀行愛媛県庁支店	松山市一番町	松山一栄会	松山市松前町
(株)神開発	松山市湊町	愛媛県警察本部機動捜査隊	松山市若草町	(株)竹中工務店松山営業所	松山市三番町
学校法人慶応学園慶応幼稚園	松山市森松町	(株)伊予銀行コンプライアンス統括部	松山市南堀端町	大和リース四国支部協力会	松山市宮田町
(株)愛媛銀行本店営業部	松山市勝山町	S M B C日興証券(株)松山支店	松山市三番町	三井ホームハウジングパートナー	松山市中村
(株)愛媛銀行湯築支店	松山市道後北代	(株)三井住友銀行四国法人営業部	松山市千舟町	四国中央ホーム(株)	松山市南吉田町
四国通建(株)松山支店	松山市平和通	(株)成王建設	松山市西長戸町	明星工業(株)松山営業所	松山市末広町
(株)愛媛バートナーエージェンツ	松山市勝山町	(株)愛媛銀行末広町支店	松山市千舟町	大成設備(株)四国支店	松山市余戸中
前田道路(株)松山営業所	松山市中央	扶桑建設工業(株)松山営業所	松山市問屋町	三徳電機(株)	松山市馬木町
エフエンスシステムエンジニアリング(株)	松山市北藤原町	四国放教(株)	松山市姫原	松平建設協力業者会	松山市三番町
(株)セールスブレイン	松山市星岡	(株)きんでん愛媛営業所	松山市空港通	自衛隊愛媛地方協力本部	松山市一番町
(株)三福ホールディングス	松山市湊町	はじめ科学(株)	松山市問屋町	(株)かに道楽松山店	松山市西岡
(株)四国電気保安協会愛媛支部	松山市保免上	(株)シャンテイ	松山市道後今市	(株)松山塗装業協会	松山市辻町
(株)伊予銀行一万支店	松山市勝山町	ハイスピードコーポレーション(株)	松山市久万ノ台	(株)村西豊店安全衛生協力会愛媛支部	松山市二番町
(株)愛媛銀行森松支店	松山市森松町	(株)住ゴム産業四国支店松山営業所	松山市山越	キリンビールマーケティング(株)愛媛支社	松山市二番町
(株)伊予銀行個人ローンセンター	松山市三番町	(株)ミサワハウス	松山市美沢	白石建設工業(株)松山共栄会	松山市千舟町
共立建設(株)四国支店	松山市南持田町	(株)シャープ松山オーエー	松山市清住	(株)日本塗装工業会愛媛県支部	松山市福音寺町
ネットトヨタ瀬戸内(株)	松山市中央	シブヤ精機(株)	松山市高岡町	(株)芙蓉コンサルタント	松山市辻町
		H A R U幸エンジニア(株)	松山市山西町	(株)横田建設共栄会	松山市中央
				(株)フジタ松山営業所	松山市本町

正式参拝

☆ 平成二十三年八月五日

松山城北高等女学校

同窓生 計十三名

☆ 平成二十三年八月六日

愛媛県議会議員

三宅浩正後援会事務所

計六名

☆ 平成二十三年八月十四日

日本会議松山城北支部

計二十四名

☆ 平成二十三年八月十五日

愛媛県神社庁

副庁長 菊池宣之氏

☆ 平成二十三年八月十五日

伊豫豆比古命神社

権宮司 長曾我部昭一郎氏

職員計八名

☆ 平成二十三年八月二十五日

新老人の会

計二十五名

☆ 平成二十三年九月九日

日本遺族会中国四国

ブロック遺族会会議

愛媛県遺族会

会長 関谷勝嗣氏

☆ 平成二十三年九月三十日

日本教育再生機構

理事長 八木秀次氏

☆ 平成二十三年十月八日

内子町吉野川老人会

代表 大森希世氏

☆ 平成二十三年十月十七日

ミャンマー思い出の会

代表 上坂都喜子氏

計十三名



☆ 平成二十三年十一月九日

英霊にこたえる会中央本部

会長 中條高德氏

☆ 平成二十三年十二月十二日

愛南町遺族会内海支部

計十名



☆ 平成二十三年十二月十三日

飯積神社氏子一同

宮司 葛城光彦氏

☆ 平成二十三年十二月二十三日

日本大学教授

百地 章氏

☆ 平成二十四年一月三十日

愛媛マングリンパイレーツ球団、社長・

監督・選手・後援者他スタッフ総勢約

五十名で「今年こそは優勝」との願い

を込め必勝祈願祭を斎行致しました。

☆ 平成二十四年二月六日

沖繩慰霊祭報告会

代表 石川宏子

計三十名



☆ 平成二十四年一月三日

崇敬奉賛会 中山紘治郎会長御家族様

五名で新春祈願で参拝されました。

☆ 平成二十四年一月十六日

愛媛県神道青年会

会長 長曾我部信弥氏

計十名